## 記載例(貸駐車場)



## 農地法第4条第1項の規定による許可申請書

令和○○年○○月○○日

羽 島 市 長 様 羽島市農業委員会会長様

申請者 氏名 羽島 一郎

印

下記のとおり農地を転用したいので、農地法第4条第1項の規定により許可を申請します。

記

1 申請者の住所等

羽島市竹鼻町56

2 許可を受けようとする土地の所在等

土地の所在	地番	地目		面積	耕作者の氏名	市街化区域・ 市街化調整区 域・その他の
		登記簿	現況	m²		区域の別
羽島市竹鼻町1丁目	1-1	田	田	495	羽島 一郎	市街化
						調整区域
計 49	5 m² (	⊞ 49	5 m²	畑 m²	)	

3 転用計画

(1) 転用事由の詳細	事由の詳細								
用途	申請地東側に位置する○○株式会社より、駐車場が不足し困ってい								
	るため、駐車場として貸して欲しいという申し出があったため、今回								
貸駐車場	整地してお貸しするため申請に到りました。								
(2) 事業の操業期間又は	許可日 <del>年 1</del> から 年間 永久								
施設の利用期間	「「「」」								

(3) 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要									
工事計画 第1期 (着工 令和〇〇年〇〇月〇〇日 から 第2期							合 計		
T 4 H 四			0月00日						
	名称	棟数	建築面積m	所要面積m²			棟数	建築面積m	所要面積m²
土地造成				4 9 5 m²					4 9 5 m <sup>2</sup>
7-la fato d l									
建築物									
小計				4 9 5 m²					4 9 5 m²
小計									
計				4 9 5 m²					4 9 5 m²
4 資金調達についての計画									
〔総事業費〕 〔調達方法〕 造成費 〇,〇〇〇,〇〇〇円 自己資金 〇,〇〇〇,〇〇〇円									
合 計 00,000,000円 合 計 00,000,000円									
5 転用す	-ることによって生ずる	付近	の土地・作	物・家畜等の	の被害防除が	面設の概要			
申請地東側は道路、南側は雑種地、西側は水路、北側は田になっています。 雨水は東側道路側溝に排水します。 申請地北側及び西側はコンクリート擁壁を設け、農地及び水路への土砂の流出を防止します。									
なお、工事施工にあたっては周辺農地に被害を及ぼさないように注意して行い、被害が発生した場合には 申請者の責任において補償します。									
6 その他参考となるべき事項									

## (記載要領

- 1 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を自署する場合には、押印を省略することができます。
- 2 関係者が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、「職業」欄にその業務の内容を、それぞれ記載してください。
- 3「利用状況」欄には、田にあっては二毛作又は一毛作の別、畑にあっては普通畑、果樹園、桑園、茶園、牧草畑又はその他の別を記載してください。
- 4 「市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別」欄には、申請に係る土地が都市計画法による市街化区域、市街化調整区域又はこれら以外の区域のいずれに含まれているかを記載してく ださい
- 5「転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、工事計画が長期にわたるものである場合には、できる限り工事計画を6か月単位で区分して記載してください。
- 6 申請に係る土地が市街化調整区域内にある場合には、転用行為が都市計画法第29条の開発許可及び同法第43条第1項の建築許可を要しないものであるときはその旨並びに同法第29条及び第43条第1項の該当する号を、転用行為が当該開発許可を要するものであるときはその旨及び同法第34条の該当する号を、転用行為が当該建築許可を要するものであるときは、その旨及び建築物が同法第34条第1号から第10号まで又は都市計画法施行令第36条第1項第3号ロからホまでのいずれの建築物に該当するかを、転用行為が開発行為及び建築行為のいずれも伴わないものであるときは、その旨及びその理由を、それぞれ「その他参考となるべき事項」欄に記載してください。